

今年の秋はやや暑い秋のような気がします。紅葉があざやかに染まるかどうか少し心配なところですが、さて、今号では、先般行なった「加納ものしり博士検定テスト」と「連続セミナー」を中心にご報告したいと思います。加納では、今年度からあらためて加納城の堀の発掘調査が岐阜市教育委員会によって進められるなど、ますます歴史が掘り下げられます。それに関し、教育委員会と手を取りあった新しい動きも出てきていますのでご注目ください。



加納の風景ここにあり その2 加納でこんなに緑がしげっているのはどこでしょうか？そうです、加納城跡です。加納城跡にはよくお出かけでしょうか？ジョギングをしたり、堀跡ではテニスをしたりと、これほど市民に親しまれている城跡もないかも知れません。

1. 「加納ものしり博士検定テスト」が終了しました

加納の良さをあらためて知ってもらおうと実施した「加納ものしり博士検定テスト」が終了しました。公募で寄せられた問題を厳選させていただき、9月いっぱいまで解答を募集しました。問題、解答とも、たくさんの方からのご応募をいただき、誠にありがとうございました。みなさんの、加納に対する愛情が伝わってくるようでした。

(Ⅱ)成績発表-応募総数は92名

解答にご応募いただいた方の総数はなんと92名！予想を上回る反響にスタッフもびっくりでした。応募者の方のお住まいは、加納が69名、加納以外の岐阜市内が17名、岐阜市以外が6名ということで、加納以外の方からのご応募もたくさんいただき嬉しく思います。成績は、100点満点の方が5名もおられました。90点代の方が27名、80点代の方が33名と続き、平均点は80.5点となりました（下のグラフご参照）。「ものしり博士」として100点満点の5名の方を認定させていただきます。90点台の方には優秀賞をお贈りします。おめでとうございます！

ものしり博士認定 佐藤喜代子さん、白木芳子さん、小栗昭夫さん、小栗綾子さん、桑原久治さん（順不同）

優秀賞 加藤忠司さん、高橋誉一さん、藤井久夫さん、本村一代さん、本村勝人さん、小笠原和見さん、柴田ゆう子さん、柴田純子さん、仙石光二さん、浅野八重子さん、紀藤功さん、中西里奈さん、加藤保夫さん、加藤誠司さん、今尾吉宏さん、杉山勝紀さん、田中三郎さん、西村うららさん、水野茂子さん、加藤務さん、篠田章さん、坂田隆さん、大島良直さん、田中大就さん、尾畑宏さん、丸尾庸子さん、村瀬武司さん（順不同）

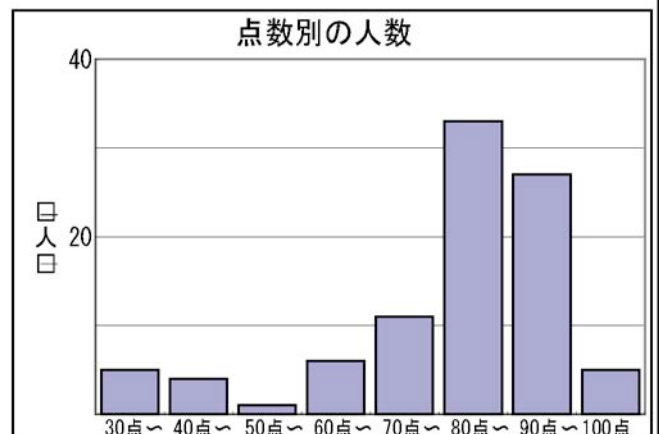
(Ⅲ)応募者の感想

アンケートでは、「難しかった」とお答えの方がたくさんおられました。それでも平均点が高かったのには驚きです。

その他の感想をご紹介します。

- 楽しみにしていた問題のみて解答させていただきました
- 過ぎ去った時代を思い、解答させていただきました
- 加納付近を通る時、街路樹は何か？狛犬はどこ？など普段は通り過ぎていた街に興味を持つことが出来ました
- 実際に足を運んで、歩きながら答えを見つけていくウォークラリーやスタンプラリーなどもあったら楽しそうだなと思いました
- 第2回も楽しみにしています

正解は次のページへ！



(欠)「加納ものしり博士検定テスト」の正解です 答え合わせをしてみてください。それもまた勉強なり、です。

- 問1 加納の夏の祭りの順番で正しいのはどれ？-正解率93%
(C) みそぎ・提灯・水薬師→みそぎ祭り(6/30)、提灯祭り(7/14)、水薬師祭り(7/20, 21)
- 問2 岐阜市の桜の開花を宣言する基準木が加納にあります。さて、その場所はどこ？-正解率90%
(C) 清水川傍
- 問3 初代加納城主・奥平信昌の妻は、誰の娘だったでしょう？-正解率87%
(D) 徳川家康
- 問4 中山道・加納宿は江戸から数えて何番目の宿場だった？-正解率82%
(C) 53番目
- 問5 毎年節分に玉性院で行われる「つり込み祭り」。名物の巨大鬼の張りぼては全部で何体？-正解率72%
(B) 3体 加納桜道の北端、南端に一体ずつ、それから玉性院入り口に一体の計3体あります
- 問6 清水川に現在は棲んでいないのは次のうちどれでしょうか？-正解率79%
(D) ハリヨ アユは毎年放流しているため、生息しています
- 問7 国会議事堂の設計にも関与した旧加納町役場(加納本町1丁目)の設計者は誰？-正解率88%
(A) 武田五一
- 問8 加納の和傘は昭和25年には最盛期を迎えました。約何本生産していたのでしょうか？-正解率59%
(A) 1200万本
- 問9 和宮が降嫁の道中、加納で詠まれた和歌の最初の言葉は次のうちどれでしょう？-正解率83%
(B) 遠ざかる
- 問10 大正時代に加納新本町の西方寺に来たことのあるノーベル文学賞作家は誰でしょう？-正解率91%
(B) 川端康成
- 問11 加納天満宮の本殿前の階段は全部で何段あるでしょう？-正解率90%
(C) 15段
- 問12 ハートフルスクエアGの前に今年新しく生まれ変わった公園があります。さて、その公園の愛称・名前は？
(A) 泉の杜・清水緑地 -正解率30%
泉の杜・清水緑地の中に「ホタルの杜(ホタル池、ホタルのせせらぎ)」エリアがあります
- 問13 加納城跡の南に加納で唯一の博物館があります。さて何の博物館でしょう？-正解率96%
(D) 歯の博物館 正解率の一番高い問題でした。すごい認知度です。
- 問14 加納小学校の正面玄関内に飾られている長縄士郎画伯の絵の中に描かれている和傘は何本ある？-正解率51%
(C) 20本
見るたびにちがうという「加納小学校にまつわるこわい話」がありますが、数えたところ20本でした
- 問15 加納小学校の校歌の作詞者は誰でしょう？-正解率83%
(B) サトウハチロー すごく有名な人が作詞していたんですね
- 問16 加納西小学校は加納第二小学校時代から数えて今年で創立何年目？-正解率86%
(B) 74年 昭和5年の設立です
- 問17 現在の陽南中学校がある場所は前は別の学校の跡地でした。それは何という学校だったでしょう？-正解率92%
(A) 岐南工業高校
- 問18 加納中学校の図書館の名前は？-正解率79%
(C) 自学館
- 問19 加納天満宮の境内にある狛犬。さて何対あるでしょう？-正解率76%
(C) 3対 鳥居をくぐったところに2対、本殿前の階段を上ったところにもう一對
- 問20 昭和22年に市立第五中学として発足した現在の加納中学ですが、生徒数が最も多かったのは何年？-正解率71%
(B) 昭和37年 昭和37年の2,898人がピークです。陽南中と分かれる少し前の昭和52年は1,892人でした
- 問21 清水川や荒田川はやがて何という川に合流するでしょう？-正解率87%
(B) 長良川
- 問22 戦前は本当に桜並木があった加納桜道ですが、現在の街路樹は何？-正解率82%
(A) アメリカハナミズキ
- 問23 旧加納町役場が文化財として国に登録されることになりました。いったいどんな名称で登録されるのでしょうか？
(D) 登録有形文化財 -正解率88%
- 問24 江戸時代、加納を通過して岐阜から江戸まで鮎を運んだ御鮎街道。いったい何のお鮎を運んでいたのでしょうか？
(A) アユ -正解率95%
- 問25 加納城(中世)は何年に誰によって築城されたでしょう？-正解率84%
(A) 1445年・斉藤利永

小学生からお年寄りまで、加納の方も加納以外の方も、多くの方が興味を持って取り組んで下さって嬉しかったです。加納小学校でも教頭先生が朝、正面玄関の鍵を開けようとすると、既に朝の散歩の途中なのかドアの外で待っていらっしゃる方がいて、絵を見せて下さいと言われることが何度かあったそうです。

みなさん、本当にありがとうございました。次回の検定テストを実施した際には、また問題・解答にぜひご応募ください。(理事 宮田)

お詫び：問題文中の、問5で玉姓院との記載は、正しくは玉性院、問14で長縄志郎画伯の記載は、正しくは長縄士郎画伯でした。お詫びして訂正させていただきます。また、電話による正解の問い合わせ行為等により関係諸施設の皆さまにはご迷惑をおかけしました。謹んでお詫び申し上げます

2. 平成17年度第1回 加納学セミナーのご報告 「加納ルネッサンス―一条兼良から川端康成まで―」

去る9月27日（火）、秋の気配が感じられる夕暮れ、加納西公民館2階ホールにおいて「加納ルネッサンス―一条兼良から川端康成まで―」と題し、第1回の加納学セミナーが開かれました。講師には、岐阜県連句協会理事長であり、連句インストラクターをされている大野鶴士先生をお迎えし、約40名の参加者がありました。

土岐氏、足利氏の略系図をもとに語られる中世の文芸、加納に繋がる部分では親近感を味わいながら、明日のわが身がわからない時代の中で多くの人々によって多くの和歌や連歌が詠まれ、代々受け継がれていった文芸の尊さに感動しました。

また、近世から近代へと話が進み、川端康成の「篝火」の中に登場する人物（みち子さん）や、加納の情景（天満宮）など、作品の中で関わっている部分を抜粋して解説していただき、会場内の皆が、まるで川端さんや、その恋人になった気分でちょっと昔の加納にタイムスリップしたように聞き入っていました。

資料に加納地域限定の文学的に関わりのある場所や物について詳しくまとめられた物もいただけたので、その意味でもとても有意義な講座となりました。大野先生にはあらためて御礼を申し上げたいと思います。

第2回のセミナーは、10月25日（火）19時から、加納西公民館にて、オーストラリアご出身で、現在、岐阜女子大学助教授をされている山中マーガレット先生をお迎えし、「西洋人が旅した中山道―岐阜編―」という演題で講座を予定しています。第3回は、11月22日（火）19時から、同じく加納西公民館にて、講師に岐阜市助役の口村義晴さんをお招きする予定です。

第2回から、あるいは第3回だけのご参加も大歓迎です。ぜひお越しください。スタッフ一同お待ちしております。（理事 村木）

3. 景観部会「景観倶楽部」の活動について

景観部会では、岐阜高専を中心に、学生にも積極的に参加してもらい、「加納生活環境調査」を実施しています。

時代の移り変わりとともに、加納の人々のコミュニケーションの仕方や、神社や寺、飲食店、公民館、公共施設、はたまた駄菓子屋などの様子や人々の関わり方などを、聞き取り調査を中心に記録をとり、地域のデータとしてまとめたいと思っています。

これまでの調査では、だんだんと加納での今と昔の生活が浮かび上がってきましたが、昔の大人の生活の様子がなかなか把握できません。戦前でも戦後でも、いつのことも構いませんので、昔、大人がどこで過ごしていたか、何をして過ごしていたか、近所の人がよく集まっていた場所など、覚えていること、印象に残っていることなどがありましたら、教えてください。（景観倶楽部長 今田）

4. 加納城跡の発掘調査について

岐阜市教育委員会が、今年の9月26日（月）～12月16日（金）にかけて加納城跡の堀の発掘調査を実施します。調査の場所は、本丸大手門北東の堀跡の部分です。この調査は、今年度から5年間継続される予定です。これに伴い加納まちづくり会も、加納城部会を中心として、岐阜市教育委員会と協働で、加納城跡の活用方針を考え、実践活動もしていこうということになりました。発掘現場については、なかなか普段は見ることができませんし、発掘成果の活用も含めて、加納のまち全体に関連させながら、城跡の活用方針を考えたいと思っています。加納城跡の活用については、まずは、役員会で活用方針の大枠をつくります。これは、次のページにご紹介の「加納の日」の加納城講座で発表しますが、会員の皆さんのアイディアも教えていただいて練り直していきたいと思っていますので、よろしくご協力のほどお願いいたします。（会計・加納城部会長 水野）



講師の大野鶴士先生



講師お礼に和傘を贈呈しました。



会場の様子。皆さんご熱心でした。

5. 今年の11月19日は「加納の日」

今年の11月19日（土）は、次の4つの行事を開催します。加納の、歴史的に貴重な資源をあらためて知るチャンスですので、ぜひおでかけください。

（1）加納城を学ぶ（加納城講座）

参加無料・申込不要 9:30～12:00 岐阜市南部コミュニティセンター

（甲）加納の歴史

講師：筧 真理子さん（岐阜市歴史博物館 学芸員）

（月）加納城の発掘報告

講師：恩田 裕之さん（財団法人 岐阜市教育文化振興事業団埋蔵文化財調査事務所）

（火）「加納まちづくり会」の取り組み

発表：水野 律子さん（加納まちづくり会 加納城部会長）

主 催：岐阜市教育委員会・（財）岐阜市教育文化振興事業団埋蔵文化財調査事務所・加納まちづくり会
ぎふまちづくりセンター

問合せ先：加納まちづくり会（事務局長 松尾一 090-3389-3067）

（2）史跡加納城跡 発掘調査現場見学会

参加無料・申込不要 13:00～16:00（この時刻内ならいつでも可）加納城跡本丸大手門北東

今年度の堀跡の発掘調査に伴い、現場が一般公開されます。

講師：内堀 信雄さん（岐阜市教育委員会）

主 催：岐阜市教育委員会・（財）岐阜市教育文化振興事業団埋蔵文化財調査事務所・加納まちづくり会
ぎふまちづくりセンター

問合せ先：岐阜市教育委員会（058-265-4141 内線6357）

（3）登録有形文化財 旧加納町役場見学会

参加無料・申込不要13:00～16:00（この時刻内ならいつでも可）加納本町1-1 6

文化庁から登録有形文化財指定の答申があった旧加納町役場の一般公開です（2階のみ）。

講師：森嶋 亘さん（加納まちづくり会副会長）・横田 宏さん（岐阜市教育委員会）

主 催：岐阜市教育委員会・加納まちづくり会・ぎふまちづくりセンター 協力：文化庁・岐阜県教育委員会

問合せ先：岐阜市教育委員会（058-265-4141 内線6357）

（4）第6回岐阜文学散歩「川端康成の初恋をたずねて」

参加無料 13:00～16:00

コース（案） 加納天満宮→西方寺→東陸橋跡→旧加納町役場→加納城跡（発掘現場）→
加納東公民館（意見交換会）

定 員 80名（応募者多数の場合は抽選）

講 師 林 正子さん（岐阜大学地域科学部教授）

申 込 方 法 申込書（添付の用紙、岐阜市役所本庁舎および南庁舎1階に配置）に記入の上、下記の「問合せ・申込み先」まで郵送またはFAXで応募。

ハガキでの申込みも可能（氏名、年齢、住所、郵便番号、連絡先を記入）

※ボランティアスタッフも募集しますので、申込書に「スタッフ希望」と書いてください。

申込締切り 10月30日

問合せ・申込先 （財）岐阜市にぎわいまち公社 〒500-8720 岐阜市神田町1丁目11

TEL・FAX 058-266-1377

主 催 ぎふまちづくり団体交流会、（財）岐阜市にぎわいまち公社、岐阜市、加納まちづくり会

後 援 ぎふまちづくりセンター、岐阜市教育委員会

6. アイディア募集！旧加納町役場の活用について

前号でお伝えしましたように、旧加納町役場が国の登録有形文化財になる運びとなりました。ますます注目を集めるこの建物ですが、中山道に位置し、加納城跡や天満宮などにも通じる立地ですし、加納のまちづくりの拠点の一つとして地域住民が親しみをもって利用・活用していきたいものです。今後、内外装の修復がなされていくと思われますが、私たちのアイデアを盛り込まれるよう願っています。そこで、旧加納町役場の利用について、何かアイデアがありましたら、加納まちづくり会までお知らせくださいますよう、お願いいたします。（副会長 森嶋）

役員会だより

役員会は、第4回を平成17年7月15日（金）、第5回を8月19日（金）、第6回を9月16日（金）、第7回を10月15日（土）にそれぞれ東公民館にて開催しました。総新しい事業の進捗や今後の取り組み等について、報告・検討をしました。次回は、11月8日（火）に開催する予定です。



問合せ・連絡先

事務局 〒500-8415 岐阜市加納中広江町68 横山ビル3階
事務局長 松尾 一 TEL090-3389-3067 FAX 058-274-7197

お気軽に

どうぞ！